

在ジッダ日本国総領事館の活動

平成21年／2009年



在ジッダ日本国総領事館 Consulate-General of Japan in Jeddah



[トップページ](#) | [ジッダ案内](#) | [総領事館案内](#) | [二国間関係](#) | [領事関係](#) | [重要外交課題](#) | [リンク](#)

日本語講座の開設（新聞報道）

従来から総領事館にもどこで日本語を学べるか教えて欲しいとの問い合わせが頻繁にあり、石樽総領事も日本語講座開設の可能性につき検討してきましたが、その希望を踏まえ、トヨタ代理店アブドゥル・ラティーフ・ジャミール社モハメド・ジャミール社長が、1月12日から社内研修所において一般人向け日本語講座を開設してくれました。3月5日付アラブ・ニュース紙において、同社の日本語講座開設の記事が掲載されましたので紹介します。

（記事概要）

1. サウジアラビア人学生及びビジネスマンの間での日本語を学びたいとの要望の増加を受け、日本語講座がアブドゥル・ラティーフ・ジャミール社運営の研修所内に開設されました。
2. 石樽利光日本総領事は、「多くのサウジ人が、日本文化への関心の高まりから日本語学習を熱望している。そこで、私は総領事館内での日本語講座開設案を検討していたが、アブドゥル・ラティーフ・ジャミール社のモハメド・ジャミール社長が自らイニシアチブを取ろうと申し出てくれた。」と述べた。
アブドゥル・ラティーフ・ジャミール社本部の背後にある研修所を訪れた石樽総領事は、「3月30日まで開講予定のこの日本語講座では現在10人が日本語を受講している。その後新たな受講生が次の2ヶ月半の講座に受け入れられることになっている。」と述べた。
更に石樽総領事は、サウジ人女性が漫画、アニメ、生け花のような日本文化の様々な側面を学ぶことに関心を持っているとして、アブドゥル・ラティーフ・ジャミール社の研修所にて女性が日本語を学べる同様の講座が開設されるよう要望した。
3. 日本では漫画はテレビで放映され新聞にも掲載されている。最も人気のある漫画は海外にも紹介されている。日本のアニメ映画はアラブのテレビ番組でも放映されており当地でも人気が高まっている。生け花は日本の伝統的な花の生け方であり、世界中に広く知れ渡っている。

-  [日本語講座開設記事（アラブ・ニュース紙）](#)

[このページのトップへ戻る](#)

[トップページ](#) | [ジッダ案内](#) | [総領事館案内](#) | [二国間関係](#) | [領事関係](#) | [重要外交課題](#) | [リンク](#)

(c) 在ジッダ日本国総領事館

Thursday, March 5, 2009

ALJ center starts Japanese language course

K.S. RAMKUMAR | ARAB NEWS

JEDDAH: A Japanese course has been introduced following an increasing demand to learn the language from Saudi students and businessmen. The course is being held at the Abdul Latif Jameel (ALJ) Center for Continuous Learning.

"Many Saudis were keen to learn our language due to their heightened interest in our culture, so I was considering a proposal to introduce a course at the consulate. In the meantime, Mohammed Jameel, president of the Abdul Latif Jameel Group, told me he would himself take the initiative," Japanese Consul General Toshimitsu Ishigure told Arab News.

Ishigure, who interacted with

the students and instructors during a visit to the center, which is located behind the ALJ Group's head office, said at present 10 Saudis were taking the course that would continue up to March 30.

After that a second batch will be enrolled for the course lasting two and a half months, he added.

During his visit, Ishigure urged the ALJ center to organize a similar Japanese language course for women, especially as Saudi girls are interested in learning various aspects of the Japanese culture, such as manga, animation and ikebana.

Japanese manga, as comics are called in Japan, are featured on television and in newspapers and the most popular works have been introduced abroad.

Japanese animation films are



NEW INTEREST: Japan's Consul General Toshimitsu Ishigure, center, with some of the students and instructors of Japanese at the ALJ Training Center in Jeddah. (AN photo)

becoming popular locally as they are shown regularly on Arab television channels.

Ikebana is the traditional Japanese flower arrangement, which is known the world over.



在ジッダ日本国総領事館 Consulate-General of Japan at Jeddah



[トップページ](#) | [ジッダ案内](#) | [総領事館案内](#) | [二国間関係](#) | [領事関係](#) | [重要外交課題](#) | [リンク](#)

2009年文化関係

エファット女子大学における日本文化の紹介

2009年3月22日（日）石榑総領事夫妻は今後の教育内容において日本重視への転換を図りたいとするアル・ライル・エファット女子大学学長からの招待を受け、大学教職員及び学生100名に対し、「日本文化の紹介」と題する講演を行いました。

なお、エファット女子大学は1999年にエファット王妃（ファイサル第3代国王夫人）により設立された私立の名門女子総合大学で、540人余りの学生の中に王族、財閥当主の子女が多いことでも知られています。

講演は、サウジアラビアと日本の位置、面積、人口、GDP、一人当たりのGNI、貿易額、在日サウジアラビア人留学生数等、両国の比較及び両国関係の基本的知識を説明し、広報映画「Japan-Land of Vitality」を上映し日本の全体像につき把握して貰い、引き続き、当地の女性が強い関心を示すと思われる日本語、平安時代の女流作家「紫式部」作の「源氏物語」、生花、ロボット、アニメ、着物、ファッション、コスプレ等につきスクリーンに画像を映しながら説明を行い、講演を通じ日本人の優れた感性、技能、日本文化について講演を行いました。

講演後、数名の学生より石榑総領事に対し日本語に関心を持っているのでは非日本語を学んでみたいとか、生花に関心がある、国際漫画賞に応募してみたい等の声が寄せられました。



講演をする石榑総領事



学長・教職員との記念撮影



学生部長教職員等との記念撮影

[このページのトップへ戻る](#)

第2回アジア映画祭

2009年3月7日から19日までジッダのアジア総領事クラブの主催により、インドネシア総領事公邸ホールにて「2009年アジア映画祭」が開催された。10日の夜は日本映画上映会が行われ、石榑総領事の開会挨拶とプレゼンテーションの後、「Japan-Land of Vitality」に引き続き、映画「ALWAYS 三丁目の夕日」（監督：山崎 貴）が上映された。ジッダのサウジ政府、在ジッダ外交団、日・サウジ・ビジネス関係者等多数に参加し、上映後は盛んな拍手が起こった。参加者からは「映画に感動し涙が出た」とか「心にしみる感動を得た」、「子役の演技が素晴らしい」等の感想が寄せられた。



映画祭開会式前の会場の様子



開会の挨拶をする石榑総領事



日本映画デーに用意された寿司



上映された日本映画



インド映画デーに披露された民族舞踊



閉会式の様子

[このページのトップへ戻る](#)

サウジアラビア元日本留学同窓生協会メンバーによる講演会

2009年4月1日、総領事館図書館にてサウジアラビア元日本留学同窓生協会会員、レダ・シジニー氏が「イスラームとは何か」につき講演され、基本的なイスラームの意味、ムスリムの定義、唯一神という概念、偶像禁止の背景、カーバ神殿の由来、コーランに綴られた字句が神から降ろされた言葉の集成と判断できる理由、日本人イスラーム教徒、日本にあるモスクの歴史等につき熱心に講演されました。在留邦人より、この講演を聴き、「イスラーム教が平和と愛を説く宗教であるとの認識を新たにできた」、「イスラーム教に親近感を持てるようになった」等の感想を述べていました。

続いてアブドゥルハフェズ・サマルカンディ会長が「サウジの結婚式」のテーマで講演され、同会長の3人の娘の内2人が既に結婚しており、娘の結婚式の準備、挙行に携った実体験に基づき、イスラーム教から見た結婚の意味、サウジで男女が結婚に至るプロセス、両親の役割、婚約の意味、結婚式までの手順、持参金、都市と地方の違い、女性の権威、結婚式と披露宴、結婚式の経費、新居の経費分担、一夫多妻制の是非等につき冗談を交えながら面白可笑しく講演されました。在留邦人より、この講演を聴き、「結婚式の話を通じ、楽しくサウジ社会の様々な慣習につき理解を深めることができた」、「結婚に纏わる社会的な仕来りや宗教上の規範の違いに興味深かった」等の感想を述べていました。

講演の後、総領事公邸庭においてサウジ料理、日本料理の代表である寿司、焼き鳥を囲んで和やかに歓談が行われました。



講演前に挨拶をする石橋総領事



「イスラームとは何か」についての講演



「サウジの結婚式」についての講演



サウジ料理シャワルマ



サウジ料理、日本料理を囲んで

サウジアラビア・スイーツの紹介

第27回インターアクション・カウンシル（OBサミット）年次総会の開催

2009年5月10日から13日まで、ジッダ市北方のキング・アフドラー経済都市（K A E C）で第27回インターアクション・カウンシル（通称：OBサミット）年次総会が開催され、我が国から、福田前総理、杉浦元法相、有馬外務省参与、田谷立教大学教授等が出席されました。

開会式で、シュミット元独首相が基調演説を行った後、各セッションで、「世界の現状」、「エネルギーと経済成長」、「新たな冷戦の阻止」といったテーマに関し、各国の元首脳経験者等から活発に意見が披露され、熱のこもった議論が繰り広げられました。参加者の間では、対話と協力の重要性や多国間主義の必要性において意見の大方の一致が認められました。

最終コミュニケーション採択後、福田前総理は次回総会を広島で開催することになったことを歓迎する旨発言され、満場の拍手を浴びられました。なお、同会議出席以外では、福田前総理はペトロラービグを視察されました。



会議場



福田前総理（右側）

空手演武の実演

5月25日夜当館とサウジ空手連盟西武支部の共催でジッダ市内のアジア・マーシャル・アート・ディフェンス・クラブにおいて国際交流基金から派遣された日本の空手専門家4人（清原今朝勝教士7段、村松真孝範士8段、奈須和夫教士7段、奈須和光5段）による空手の形・組み手の演武披露会が開催されました。

会場には、サウジ空手連盟西部支部関係者、空手愛好家、領事団、在留邦人300人余りが集まり、みんな各専門家の迫力溢れる演武を堪能しました。

観客の中からは、「専門家の絶妙な技に感銘を受けた」と絶賛する声も聞かれました。また、専門家は当地空手指導員、愛好家30人余りに対する実技指導も行いました。同日午前、専門家一行はジッダ市内アル・アムジャード・スクール男子校を訪れ、全校挙げての大歓迎を受けました。専門家一行は、校内の道場で空手部員の実技指導を行いました。今回の空手専門家の来訪により、当地の空手熱が大いに盛り上がりました。



挨拶をする石橋総領事



演武をするサウジアラビア人



日本人空手専門家



日本人空手専門家とサウジアラビア人コーチ



在ジッダ日本国総領事館 Consulate-General of Japan in Jeddah



[トップページ](#) | [ジッタ案内](#) | [総領事館案内](#) | [二国間関係](#) | [領事関係](#) | [重要外交課題](#) | [リンク](#)

サウジ日本自動車技術高等研修所（S J A H I）スキル・コンテストの開催

6月1日、サウジ日本自動車技術高等研修所（S J A H I）で研修生が日頃から学んできた車の整備技術を競い合う第6回スキル・コンテストが開かれました。石樽総領事は挨拶で競技に参加した研修生の健闘振りを労いました。表彰式では、石樽総領事から入賞者にメダルやトロフィーが授与されました。入賞者は晴れやかで誇らしげな表情を浮かべ喜びを噛み締めていました。



競技中の研修生



表彰式



記念写真

[このページのトップへ戻る](#)

海上自衛隊練習艦隊女性自衛官によるお茶会開催

6月7日、ジッタ港寄港中の海上自衛隊練習艦隊の女性自衛官によるお茶会が公邸で開催され、財界名士夫人、元日本留学生夫人、アジア各国総領事夫人等計14人が参加しました。参加者は、自衛官による茶道の実演を興味津々の面持ちで見詰めていました。石樽総領事夫人よりの、「静けさの中で、お茶を立てる主人の気遣いや客の感謝の気持ちを無言の内に感じ取ることも茶道のあり方なのです」との説明に参加者は特に感銘を受けた様子でした。多くの参加者が自衛官から手解きを受けお茶の立て方を体験しました。帰り際には、どの参加者も素晴らしい催しであったと謝意を表していました。



お茶のデモンストレーション



来客者へのお茶の提供



来客者による実演



女性自衛官と館員夫人の記念写真



在ジッダ日本国総領事館 Consulate-General of Japan in Jeddah



[トップページ](#) | [ジッダ案内](#) | [総領事館案内](#) | [二国間関係](#) | [領事関係](#) | [重要外交課題](#) | [リンク](#)

総領事館ハイライト

S J A H I 第6期生卒業式

8月15日(土)、ジッダにあるサウジ日本自動車技術高等研修所(S J A H I)にてジッダ県知事ミシャアル・ビン・マジド・ビン・アブドゥル・アジズ殿下臨席の下、日本側より、石博総領事、保坂経産省自動車課長、前田J I C A技術審議役、松岡J I C E理事長、青木J A M A会長始め関係者の他、サウジ側より、アル・ガフィースT V T C総裁、各社(日産、ホンダ、三菱、スズキ)代理店社長等多数が来賓として出席し、第6期生215人の卒業式が開催されました。

なお、今回の卒業式では、8年に亘ったJ I C Aによる支援終了式及びJ I C E・J I C Sへの引継ぎ式も兼ねて行われました。

石博総領事は挨拶の中でジッダ県知事始め来賓の出席を歓迎し、「S J A H Iは両国の友好と協力の重要なシンボルである。S J A H I卒業生はサウジの将来にとり自動車整備部門の人的資産である。今後J I C E・J I C Sを通じた経産省の支援はS J A H I事業成功の実績に新たな章を付け加えよう。」と述べました。

ミシャアル知事が卒業生に卒業証書を手渡し成績優秀者を表彰しました。最後に、S J A H IとJ I C Eの間で記念品の交換が行われ、ミシャアル知事と卒業生の記念写真の撮影が行われました。



卒業式出席者



挨拶をする石博総領事



成績優秀者表彰



第6期卒業生記念撮影

(写真提供：S J A H I)

[このページのトップへ戻る](#)

[トップページ](#) | [ジッダ案内](#) | [総領事館案内](#) | [二国間関係](#) | [領事関係](#) | [重要外交課題](#) | [リンク](#)

(c) 在ジッダ日本国総領事館



贈呈式

2009年10月7日、当館において石橋総領事より日本留学案内資料（日本留学プロモーションDVD"Study in Japan"を含む）の贈呈が行われました。同資料の贈呈は、サウジ元日本留学同窓生協会（S A J G）のレダ・シジニー事務局長（写真中央）からの依頼を受けて行われたものです。贈呈された資料は、同協会にて最近設立された日本留学希望者向け情報センターに備え付けられることになっています。

シジニー事務局長は、ラマダン期間中、M B Cテレビで連日様々なテーマを取り上げて放送され視聴者の間で大反響を巻き起こした"Thought（改善）"と題する日本事情紹介番組の影響により更にサウジアラビアから日本留学希望者が増える可能性があるとして、今回寄贈を受けた資料を活用し日本留学希望者への情報提供に努めたいと述べておりました。

[このページのトップへ戻る](#)



在ジッダ日本国総領事館 Consulate-General of Japan in Jeddah



[トップページ](#) | [ジッダ案内](#) | [総領事館案内](#) | [二国間関係](#) | [領事関係](#) | [重要外交課題](#) | [リンク](#)

ジッダ文学文化クラブへの日本書籍贈呈



Al-Gahtani所長へ日本書籍を贈呈する石樽総領事

2009年10月26日、ジッダ文学文化クラブにおいて石樽総領事より同クラブ所長のDr.Abdul Mohsen Farraj Al-Gahtaniに日本書籍（「途上国ニッポンの歩み」、「明治－変革を導いた人間力 1」）のアラビア語版を贈呈しました。これに対し、Al-Gahtani所長からは今回の図書寄贈は昨年12月の書籍寄贈に続くものであるとして丁重な感謝の意が表明されました。

[このページのトップへ戻る](#)

[トップページ](#) | [ジッダ案内](#) | [総領事館案内](#) | [二国間関係](#) | [領事関係](#) | [重要外交課題](#) | [リンク](#)

(c) 在ジッダ日本国総領事館

在ジッダ日本国総領事館の活動

平成22年／2010年



在ジッダ日本国総領事館 Consulate-General of Japan at Jeddah



[トップページ](#) | [ジッダ案内](#) | [総領事館案内](#) | [二国間関係](#) | [領事関係](#) | [重要外交課題](#) | [リンク](#)

2010年文化関係

生け花デモンストレーションの開催

2月9日、新井里佳草月流師範による生け花デモンストレーション・講習会が公邸で開催され、財界名士夫人、大学客員、各国総領事夫人、報道関係者等計30人が参加しました。参加者は、新井師範による生け花の実演を興味津々の面持ちで見詰めていました。全ての参加者が新井師範から手解きを受け生け花を実体験しました。何人もの参加者が今回の催しを学ぶべきところの多い素晴らしい機会であったとして謝意を表していました。



石樽総領事夫人よりの開会挨拶



生け花のデモンストレーション



生け花のデモンストレーション



生け花のデモンストレーション



生け花



来客者による実演

参加者による生け花講習



新井師範と館員夫人

[このページのトップへ戻る](#)

第3回アジア映画祭

2010年2月17日から3月1日までジッダのアジア総領事クラブの主催により、「2010年アジア映画祭」が開催されました。2月17日、日本総領事館公邸にてアジア映画祭開会式及び日本映画上映会が行われ、開会式ではアジア総領事クラブ幹事である石樽総領事よりアジア映画祭開会挨拶、アジア映画祭ロゴ除幕式が行われました。寿司を囲んだ休憩の後、日本映画の上映会が行われ石樽総領事より日本映画の紹介、日本紹介ビデオ「Yokoso Japan」上映に引き続き、映画「続・ALWAYS 三丁目の夕日」(監督：山崎 貴)が上映されました。在ジッダ外交団、財界の各関係者、報道関係者等多数が映画を鑑賞し、上映後は盛んな拍手が起こりました。参加者からは「映画を見て感動した」等の感想が寄せられました。



映画祭開会式前の会場の様子



アジア映画祭開会の挨拶をする石樽総領事



アジア映画祭ロゴ除幕式



寿司を囲んでの休憩



日本映画の紹介をする石樽総領事



上映された日本映画

[このページのトップへ戻る](#)

アジア・フード・フェスティバル

3月1日、第3回アジア映画祭の一環として最終日、在ジッダ・ブルネイ総領事館プールサイドにて映画祭参加アジア13カ国の「お国自慢料理」を持ち寄りアジア・フード・フェスティバルが開催されました。
参加者も250人を超え会場内を歩くのも大変な活況の中、日本食の代表として「寿司」を振る舞い大変好評を博しました。沢山の人が一気に寿司を取った為あっという間に無くなってしまいう程の人気でした。



寿司を提供



日本食寿司コーナーの様子



会場の様子

[このページのトップへ戻る](#)

サウジアラビア元日本留学同窓生協会会員による講演会

2010年3月17日、総領事館図書館にてサウジアラビア元日本留学同窓生協会会員、シャラ・シジニー女史（歯科医）が「ヒジャーズ地方のファッション」につき講演され、ヒジャーズ地方の女性と男性の様々な衣装の特徴や各々の衣装の着用機会等につき熱心に講演されました。
在留邦人より、この講演を聴き、「当地の民族衣装には意外な程多様な種類があり、行事や気候に応じて様々な使い分けがされていることがよく判った」、「特に女性用衣装に美しさを際立たせるための刺繍、レース、金モール、折りひだ等色々な工夫が凝らされていることが興味深かった」等の感想を述べていました。
続いてナセル・シュクリ氏（小児科医）が「祝祭時のサウジ料理」のテーマで講演され、事前にジッダ市内の料理店から特別許可を貰って店内調理場で従業員達がマンディ（御飯の上に焼いた羊肉と鶏肉を乗せたサウジ料理）を作っている様子を一部始終録画したビデオを講演会でスクリーンに映して披露しながらマンディの作り方を在留邦人に説明しました。
在留邦人より、この講演を聴き、「肉を柔らかく焼くために深さ地下2メートルの高熱の空洞に鉄串で刺した肉を吊るし蓋をして長時間密閉する大掛かりな調理法に吃驚した」、「マンディの作り方は、サウジ人でも知っている人は極少数とのことでもあり、これをシュクリ氏の説明と録画で具に観察でき大変有り難かった」等の感想を述べていました。
最後にファイサル・ハウサウィ氏が「ヒジャーズ地方の伝統舞踊・音楽」のテーマで講演され、ヒジャーズ地方の伝統舞踊・音楽の由来、舞踊上演・音楽演奏の機会等につきスクリーンにスライドを映しながら詳細に説明しました。
講演の後、総領事公邸庭においてサウジ料理、日本料理の代表である寿司を囲んで和やかに歓談が行われました。



講演会場の様子



「ヒジャーズ地方のファッション」についての講演



男性ファッションについての説明



「祝祭時のサウジ料理」についての講演



「ヒジャーズ地方の伝統舞踊・音楽」についての講演



サウジ料理チキン・マンディ



サウジ料理を囲んで



日本料理を囲んで

[このページのトップへ戻る](#)

Dr.Abdulmoutiによる講演会

5月2日、日本国総領事館で日本に関する講演会を、13日から1週間日本の文化・経済事情見学のため訪日予定のミナレト・ビジネス・オーガニゼーション（MBO、ジッダの主要財界人を会員とする団体）会員を主たる対象として開催しました。
講演者は、アブドゥル・ラティーフ・ジャミール社のハッサン・アブドゥルムーティ部長、演題は「日本の卓越した成功の秘訣、トヨタ哲学」。冒頭、石榑利光日本国総領事が開会挨拶を行い、MBO会員一行の訪日を歓迎すると共に会員が講演を通して日本に関する理解を増進できることを期待している旨表明しました。
その後、参加者は、公邸庭で行われた石榑総領事主催夕食会で和食を楽しみながら、活発に交流と意見交換を行いました。



開会挨拶を行う石榑総領事



アブドゥルムーティ部長と聴講者



講演後挨拶をするアルノラリMBO会長



日本料理を楽しむ参加者

[このページのトップへ戻る](#)

S J A H I 第7回スキル・コンテスト

サウジ日本自動車技術高等研修所（S J A H I）スキル・コンテストの開催

6月7日、第7回スキル・コンテストがサウジ日本自動車技術高等研修所（S J A H I）で開催されました。このコンテストには約250名の研修生が5チームに分かれ、日頃から学んできた車の整備技術を競い合いました。石榑総領事は挨拶でこのコンテストが日本・サウジアラビア間の実りある協力の輝かしい成果であると賞賛し、参加した研修生を励ました。表彰式では、研修生は大いに喜びと自信を表現していました。



競技中の研修生



石榑総領事の挨拶



記念写真

[このページのトップへ戻る](#)

S J A H I 第7期生卒業式

6月22日（火）、ジッダにあるサウジ日本自動車技術高等研修所（S J A H I）で第7期生235人の卒業式が行われました。卒業式には、遠藤駐サウジアラビア大使、石榑総領事、ザミル人的資源開発基金総裁の他、多数の来賓が出席し、卒業生を祝福しました。石榑総領事は、卒業式で最優秀成績者に記念品を手渡しました。なお、卒業生代表からは、挨拶で、S J A H Iでの技術研修を受け将来に輝きに満ちたものになったとして教職員、日本人専門家、人的資源開発基金・政府機関の全ての関係者に対し謝意の表明がありました。



最優秀卒業生に贈り物を手渡す石榑総領事



貴賓席に座る遠藤大使、ザミル総裁、アスマリー校長、石榑総領事



卒業生に囲まれた来賓とSJAHIC校長

[このページのトップへ戻る](#)

武家茶道の講義・実演

9月25日、日本国総領事公邸で、武家茶道の講義と実演が行われました。石榑利光総領事による挨拶後、江戸時代の平戸藩主松浦家第41代当主である茶道鎮信流宗家の松浦章氏から、「武家茶道の歴史」と題し、中国を起源とし日本に伝播した茶道の歴史、茶道の基盤としての禅仏教、戦国武将の間での禅・茶道を嗜む慣習、武士と平民の違い、茶室内の床の間の重要性、客との一期一会の接し方、鎮信流の由来・活動状況等につき説明が行われました。次いで、長男の松浦収氏により茶の湯が披露され、畳の間に座った3人の参加者に和菓子と収氏が点てた茶が振る舞われました。参加者は、宗家の講義に熱心に聞き入り、収氏の実演の一部始終に興味津々の面持ちで目を凝らして見詰めていました。活発な質疑応答を経て、公邸庭で行われたレセプションでは、多くの参加者が宗家と収氏を取り囲み、崇敬の眼差しで歓談していました。宗家の明快な講義と収氏の精妙な実演を絶賛する声が多く、多くの参加者から寄せられました。なお、松浦家は、809年から823年まで在位した第52代嵯峨天皇の第18皇子の源融左大臣を祖としているとのこと。



石榑総領事の挨拶



松浦章宗家の講義



松浦収氏の実演



質疑応答



石樽総領事夫妻と松浦章宗家夫妻



レセプション

[このページのトップへ戻る](#)

天皇誕生日祝賀レセプションの開催

12月7日夜、総領事公邸で天皇誕生日祝賀レセプションが開催されました。レセプションには、サウジ外務省ジッダ支所の代表が出席したのを始め、諮問評議会議員、商工会議所理事、IDB副総裁等の要人を含む230人もの賓客が集まり、天皇陛下の第77回目の誕生日を祝いました。

石樽総領事は、挨拶で、両国の緊密な貿易・投資関係に触れた他、最も特記すべき出来事として二重課税防止条約署名やペトロラービグ製油・石化プロジェクトの竣工を挙げ、日サ産業タスクフォースの投資増進面の実績、日本の人材育成面の協力、在日サウジ人留学生数にも言及しました。更に、石樽総領事は、過去3回に亘り開催されたアジア映画祭と今年初めて行われたアジア・フード・フェスティバルの成功を紹介しました。最後に、石樽総領事は、両国関係の今後一層の発展への確信と在勤中の支援への謝意を表明し挨拶を締め括りました。

[このページのトップへ戻る](#)

[トップページ](#) | [ジッダ案内](#) | [総領事館案内](#) | [二国間関係](#) | [領事関係](#) | [重要外交課題](#) | [リンク](#)

(c) 在ジッダ日本国総領事館